

実験のチカラ



2024春期講習

レベルⅣ(小学生)~

さんすう絵ほん教材費 770円(税込)

わり算の2つの顔

4/7(日)午後2コマ, 対象レベルⅣ~Ⅵ



割り算は求めるものが2通りあります。1人分(1当たり量)なのか、何人分(いくつ分)なのか、どちらを求めるのかが問題になってきます。文章題を解くとき、子どもたちの多くが惑わされるところです。

小数ってなあに?

3/24(日)13:30~15:20午後2コマ/対象レベルⅤ~Ⅵ

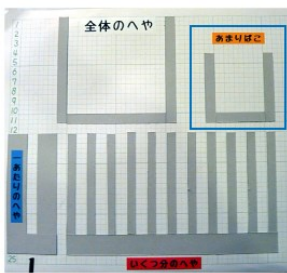


小学校低学年で学んできた整数(1, 2, ……)だけでは表せない数、例えば1の半分は?
りんご1個の半分の数字であらわそうとすると??
どうなるのかなど、考えながら絵ほんを作ります。

さんすう実験教材費 770円(税込)

わり算マシーンを作ろう

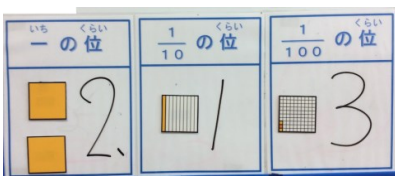
3/30(土)午後/レベルⅥ



『かけわりマシーン』は、具体物の操作からかけわり図につなげていくのにわかりやすい道具で、わり算のイメージをつけやすいです。割り切れない場合の除法についても理解し、除法の意味について理解を深めるとともに、それを用いることができるようにします。

小数タイルで分かる加減乗除

3/28(木)午前、4/3(水)午前2コマ/対象レベルⅥ



持って動かすから分かる小数タイルをつかって、足し算、ひき算から、できる子はかけ算、わり算へと学びます。重要なのは何を「1」とするか。今回の小数では十倍すると1L、100で割ると1mLになる「1dL」を基準の1とします。小学校では習いませんが、1dLを10等分した1つ分は1cLです。実際の水

角度ってなあに?

3/31(日)午後/対象レベルⅥ



まず角には大きさの大小があり、それは角を構成する2つの辺の長さに関わらず、2つの辺の間の開き具合によって決まることに、着目できるように、目で見ても、手で感じられる教具をつくります。そして任意単位→普遍単位へ。

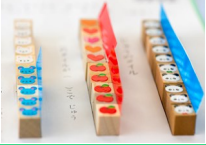
手づくりさんすう絵ほん

材料費:¥770(税込)

受講時間:午前=10:00~11:00/午後13:30~14:30/15:20
2コマ連続受講必須

「10の4人兄弟」

3/26(火)午後/対象レベルⅡ



シナプスが取り入れているSUIDOH METHODでは非常に重要な教具です。絵ほんで説明を理解しながら、10には4つの構成がある事を学びます。

「なかまあつめ」

3/24(日)午前/対象レベルⅠ

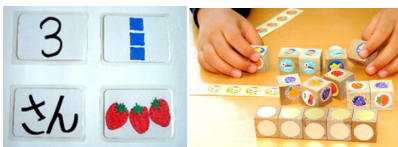


かずの学習、導入部分は仲間分けから始まります。

動物と鉛筆など、仲間がちがうもの同士の計算は出来ません。かずの学び初めを、世界にたった1つ自分で作るさんすう絵ほんに仕上げます。

「3までのかず」

4/7(日)午前2コマ/対象レベルⅠ



数字、読み方、具体物、タイル、の4通りの数の表し方を学びます。数字が持っている量を体で感じ取ってもらうため、カード作成と同時にサイコロタイルも好きなシールを貼りながら完成させます。カードは神経衰弱やババ抜きなど、トランプのようにして授業で使います。

「9までのかず」

4/1(月)午前、3(水)午後/対象レベルⅠ



3までの数の続きですが、5のタイルが入ってきます。数字は勿論のこと、平仮名も読めて書けるようになってるのが望ましいです。

「さんすう実験」

材料費:¥770~¥1,650(税込)2コマ連続受講必須

「足し算引き算すごろく」

3/27(水)午前、29(金)午後/対象レベルⅡ～Ⅲ



足し算引き算を、すごろくゲームで楽しく演習します。式も自分で考えだし、途中の問題も自分で選びます。式が書けなくても、数の合成が出来れば受講可能です。世界にたった一つのすごろくを作りましょう。

「足し算引き算ビンゴ」

3/28(木)午後/対象レベルⅡ～Ⅲ



足し算引き算を、ビンゴゲームで楽しく演習します。式も自分で考えだし、答とビンゴカードとの照合の瞬間をワクワクしながら体験します。式が書けなくても、数の合成が出来れば受講可能です。

「パタパタタイル/5,10の補数」

4/2(火)午前、4(木)午後、5(金)午後レベルⅠ～Ⅶ対象



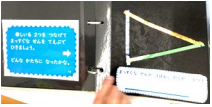


学習レベルによっていろいろなパタパタタイルづくりができます。全ての計算の基礎になる10の補数タイル作りから100タイルの完成まで。各学年で授業でも必ず使用しながら計算に役立てます。

2024春期講習

レベルⅠ～Ⅶ(幼児～小学生)



手づくりさんすう絵ほん

材料費:¥770(税込)/2コマ連続受講必須

「いろいろな形」	3/25(月)午後、4/6(土)午前/レベルⅠ～Ⅶ対象
	直線から始まり角、平行線と、図形の初歩から高学年まで学ぶ様々な図形をレベルに応じて絵ほんを手づくりしながら学ぶ講座です。
とびらをトントントン	3/27(水)午後、29(金)午前,対象レベルⅡ～Ⅳ
	左右、上下、東西南北、前後、真ん中、中心など、年齢に従って、少しずつ位置を理解できるようになります。初期は前後でしょう。この絵ほんでは、左右、上下、真ん中を学びます。
「大きいのはどっち」	3/31(日)午前/対象レベルⅠ
	大小、長短などの比較をし始める絵ほんです。2,3歳になれば日常の中でこういった大小比較などができるようになってきます。その興味を生かし、絵ほんづくりの中で大きさ、長さの学習をしていきます。


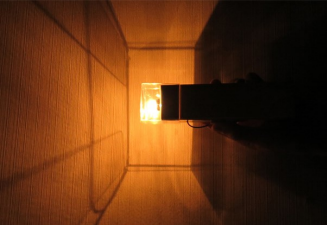
「ことばワーク」

2コマ連続受講必須

「ことば・語彙をふやそう」	3/26(火)午前、4/2(火)午後、5(金)午前レベルⅠ～Ⅱ対象
	どのような学習分野でも、子ども自身に豊かな語彙力があれば“鬼に金棒”です。 子どもとコミュニケーションを取りながら、問いかけに対して子どもたちが身に付けた語彙力を駆使し、それぞれに自分の考えを頭でまとめ発表できる力を身に付ける授業です。
「反対ことばを習得しよう」	3/25(月)午前、4/1(月)午後、4(木)午前レベルⅢ～Ⅴ対象
	体を使い、また教室外にも出て、反対ことばを実感する授業です。 子どもたち自身で反対ことばカードを作成しながら、五感を使い、クイズ形式で反対ことばを深く体にしみ込ませていく授業スタイルです。

理科実験

材料費:¥1,870(税込)4/6(土)2コマ連続受講必須

ライトのしくみ	4/6(土)午後/対象レベルⅥ
 	回路をつないで豆電球を光らせ、懐中電灯を作ります。 ・実験1 電気を通すものは? 実験1では、どんなものが電気を通すのかを調べます。 一部が途切れた回路をつなぎ、電気が通るものを間に挟めば豆電球が光ります。 ・実験2 かい中電灯を作ろう 懐中電灯作りにチャレンジします。 身近にある道具を自分の手で作ることでものが動作するしくみを考えることができます。 【製品についての注意事項】 ・商品保護のため、高温の場所で長時間保管をしないでください。